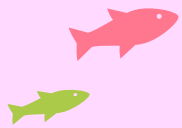


社会医療法人同愛会 介護老人保健施設やわらぎ

しおかぜだより

2022年 春
No. 60



こころ、やわらぐ場所がここにあります。



ご利用者様と見つけた水仙

Contents

- | | |
|---|---|
|  施設長就任のご挨拶 |  TOPICS(栄養)・ New Face |
|  やわらぎイベント ▶ ひな祭り ・ お花見 |  お知らせ |
|  やわらぎNEWS(ST紹介) ・ 作品紹介 | |



施設長就任 御挨拶

2022年4月から、介護老人保健施設やわらぎの施設長に就任しました大村宏です。

出身は鳥取県米子市で、今の湊山公園がまだ錦公園（きんこうえん）と呼ばれていた頃にそのそばで育ちました。

大学は1990年3月に長崎大学を卒業して米子に戻り、前施設長の鶴原先生と同じ鳥取大学医学部の第2内科に入りました。当時の鳥大2内科は消化器内科、腎臓内科、血液内科があり、そのうちの血液内科に所属して、白血病、悪性リンパ腫などの血液疾患の治療を専門とし、2001年4月から7年間は博愛病院にも血液内科医として勤務しました。その後、在宅医療や回復期リハビリテーション病院等を経て直近の5年間は介護老人保健施設で高齢者福祉、介護保険の勉強をさせて頂き、この度、ご縁あって、老健やわらぎに赴任する事となりました。

老健やわらぎで御仕事をするに当たり、しっかりと対応していかなければ

ならないと思っているのは、

① 利用者さんの日々の健康管理

入所、通所を含め、利用者さんの毎日の健康を守って行ける様に、各方面と連携しつつ対応して行きたいと考えています。

② 施設の運営、経営

過ごしやすい施設を作っていく為に気安さやコミュニケーションを大切にしたい運営を心掛けたいと思います。また、「そろばん勘定」は得意ではありませんが、きちんと経営していかなければならない事も避けては通れません。こちらもしっかりと対応して行く様、心掛けたいと思っています。

この文章を起こしている時点では、今後のコロナウイルス感染症がどうなっていくか、わからない状況です。それでも「前に進んで行く老健」でありたいと考えています。

まだまだ経験も浅く、至らない事も多々あるのではないかと思います。どうぞよろしくお願い申し上げます。



施設長（医師）
大村 宏



ひな祭り

ひな祭りは女の子の健やかな成長や幸せを願う行事です。ひな祭りに飾られる雛人形は子どもたちの身代わりとなつて病気や事故から守ってくれるとされています。

やわらぎでは7段飾りの雛人形を飾り、ご利用者様の健康とご多幸をお祈りさせていただきます。

今年も各フロアでひな祭り



を開催しました。ひな祭りの歌を歌ったり、ひな祭りに関するクイズや玉入れ、ボーリング大会を楽しみました。

また、お内裏様とお雛様の顔出しパネルで写真撮影を行いました。

行事を通してご利用者様と季節を感じ、短時間ではありましたが楽しい時間を過ごすことができました。

やわらぎ春のイベント

お花見

やわらぎのすぐ近くに「大島桜」が咲いています。新緑の葉と共に白い大きな花を咲かせるのが特徴の桜です。花を愛でるだけでなく、幹が太く薪に利用されることから「薪桜」、香りのある葉を塩漬けにして桜餅に使用されることから「餅桜」とも呼ばれています。

大島桜は潮風の当たる海岸



沿いでも育つ丈夫な樹木です。寒暖差や雨の影響もありましたが、今年も桜が満開となりご利用者様とお花見を楽しみました。

「こんな綺麗な桜が近くで見られるなんて、夢にも思わなかった」「薬を飲むより満開の桜を見る方が元気になるわ」など、思い思いにお花見を満喫された様子でした。

言語聴覚士

話す・聞く・食べるのスペシャリスト

今年の1月から博愛病院のリハビリテーション部の協力により週2回（火曜、木曜2時間ずつ）言語聴覚士（ST）による介入を開始しています。

言語聴覚士は言葉によるコミュニケーションに問題がある方に専門的サービスを提供し、自分らしい生活を構築できるよう支援する専門職です。また、摂食・嚥下の問題にも専門的に対応します。

言語聴覚士によるリハビリテーションは機能回復に向けた訓練・指導とともに、患者さんを心理的にサポートすることも大切な仕事です。

言語障害

上手く話せない
話が理解できない
文字が読めない

音声障害

咽頭がんなどで
声帯を失い
声が出にくい

嚥下障害

上手く嚥めない
上手く飲み込めない

右記の3つの障害に対して主に関わり、評価・

治療を行い、機能の改善を図っていく専門職です。

業務内容は大きく分けて以下の5つです。

- ① 嚥下・言語機能低下者の評価及びリハビリ
- ② 経口維持加算算定者の月1回の評価
- ③ 必要性のある新規入所者の食事評価
- ④ 口腔ケア方法のチェック
- ⑤ 高次脳機能評価

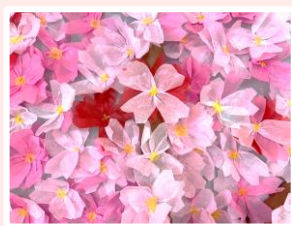
今後STと更なる連携を図り、やわらぎ職員一丸となって取り組んでいきたいと思っています。



作品介绍



物作りが好きな通所のご利用者様と、作成した桜。
「かわいいね」と作った側もみる側も春のこの時期に心癒される作品です。



カルシウムを積極的に！

カルシウムは日本人にとって特に不足しがちな栄養素です。カルシウムが不足すると、骨や歯が弱くなります。

また、血液中のカルシウム濃度を一定に保つために骨の中では新しい骨をつくる事（骨形成）と古くなった骨を壊す事（骨吸収）が常に繰り返されています。

この骨形成と骨吸収がバランスよく行われることが重要ですが、破骨細胞のはたらきで壊すばかりになり、新しい骨が作られなくなると、骨にあるカルシウムが少なくなり、骨がスカスカになってしまいます。このことが骨粗しょう症の原因であると言われています。

カルシウムは牛乳・乳製品・小魚・海藻・豆類・野菜などに多く含まれています。積極的に取るようにしましょう！

栄養室より
おすすめ
レシピ紹介♪

ししやもの南蛮漬け



頭からしっぽまで丸ごと食べられるししやもには、カルシウムが豊富。揚げる・焼くなど油を使った調理で吸収率を高めます。

また、カルシウムを効率よく摂り入れるには、ビタミンD（きのこや卵）やビタミンK（緑黄色野菜や納豆）が必要です。たっぷりの野菜と一緒に取ることで美味しさと栄養価がアップ！酢をきかせているため食欲がない時にもおすすめの一品です。

※日本人の食事摂取基準（2020年版）では、成人1日当たりのカルシウム推奨量を男性で700mg、800mg、女性で650mgと設定しています。また、年齢や性別によっても摂取量は異なります。

New Face

やわらぎ新人紹介

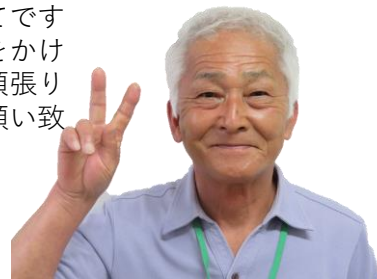
【介護福祉士】江田 奈穂子

日々様々な事を勉強させてもらっています。
初心を忘れず笑顔を大切にご利用者様の気持ちに寄り添っていきます。
よろしくお願いします。



【介護員】平木 敏廣

介護の仕事は初めてですが皆さんに気軽に声をかけていただけるように頑張りますのでよろしくお願い致します。



【送迎員】今岡 洋助

根拠のない自信も時には必要と考えます。
まだまだ成長途上の人間ですが皆様と共に歩めるように努力して参ります。

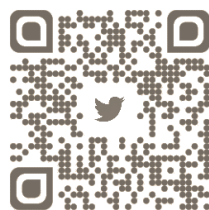


【看護師】今 順子

老健での勤務は初めてです。
右も左もわかりませんが、仕事に慣れていけるよう努力中です。
宜しくお願いします。



SNS
更新中



Twitter

Facebook



スタッフblog

最新情報をいち早くお届けします。ぜひご登録ください！

オンライン面会実施中

平日14:00~16:00 (1日4組迄)
お気軽にお問合せください

デイケア 1日おためし体験のお知らせ

デイケアでは毎週月～金曜日9:30～15:30迄の時間でおためし体験を受け付けております。
※県内西部地区のコロナ発生状況により中止する場合があります。

対象者 ▶ 介護認定を受けられた方

内 容 ▶ 健康チェック・レクリエーション・入浴・グループ活動（体操・脳活性・創作）等

見 学 ▶ 個別リハビリ・施設内案内

費 用 ▶ 昼食（おやつ代込み）650円

ご家族同伴・送迎（車イス可）も承っておりますのでお気軽にお申込みください。

【お問合せ】0859-31-0150（担当：篠原）



社会医療法人同愛会 介護老人保健施設

やわらぎ

〒683-0801 米子市新開4-11-13

TEL (0859)31-1000

FAX (0859)31-1003

Mail yawaragi@douaikai.net

URL <http://douaikai.net/>

介護老人保健施設やわらぎ

検索



ご意見・ご感想等ありましたら
お気軽にお寄せください